



11月 子育て情報誌

11月はたくさん行事がありますね。どのような由来があるのか、どのような過ごし方があるのかいくつかご紹介致します。ご家庭でもいろんな過ごし方をお楽しみください。



11月15日は「七五三」



七五三は、子どもの成長をお祝いし、元気に育つようにお願いする日です。昔は、今のように色々な種類のお薬や病院がなく、病気にもかかりやすかったようで、7歳までは特に病気にかかりやすくとされていました。そこで、子ども達が元気に育つように神様にお願いする儀式を行っていたのが、今の七五三へと受け継がれています。

ここでは七五三の過ごし方について二つ紹介します！

【参拝に行ってみよう！】

子どもがここまで大きくなったことを神様にお礼し、「これからも健康で元気に大きく成長できますように」とお願いをします。

【千歳飴袋を作ってみよう！】

千歳飴は1000歳の飴と書きます。1000歳まで生きる事は難しいけれど、そのくらい元気に長生きできますようにという意味が込められていて、飴も長くなっています。その飴を入れる袋をご家庭でお子様と作ってみるのはいかがでしょうか。

他にも過ごし方はたくさんあると思いますが、由来を知った上でその日を過ごすのもいいのかもしれないですね。



令和4年10月31日
社会福祉法人えどがわ
宇喜田おひさま保育園

11月9日は「救急の日」



電話番号の「119」の語呂合わせから1987年に制定されました。毎年11月9日からの一週間は「秋の全国火災予防運動」が行われています。119は「火災」、「救急」、「救助」などの、緊急事態に対応してくれて、消防車や救急車を呼ぶ時に使われることが多いです。

ここでは119番に電話を掛ける時の3つのポイントを紹介します。

1. 「火事」なのか「救急」なのかをはっきり伝える。
2. 場所を伝える。住所が分からない場合は目印となる建物や交差点の名前を伝えるといいでしょう。
3. 「何がどうしたのか」を伝える。火事の場合は「(ビルの名前)の(階数)から火が出ている」、救急の場合は「子どもが車にはねられている」など、分かる範囲で具体的に伝えましょう。

緊急事態では焦ってしまいがちですが、一度深呼吸をして落ち着いて伝えれば大丈夫！本当に救急車が必要な人はたくさんいます。その人達のためにもむやみに呼ぶ事はやめましょう。



11月23日は「勤労感謝の日」



勤労感謝の日とは、働いている人に「ありがとう」という感謝の気持ちを持つ日です。昔は食べ物を作っている人たちが「今年もたくさん出来てくれてありがとう」と収穫の恵に感謝して、お祭りをしていました。それが、お仕事をすることを大切に、お祝いして、みんなで「ありがとう」と感謝し合う日になりました。